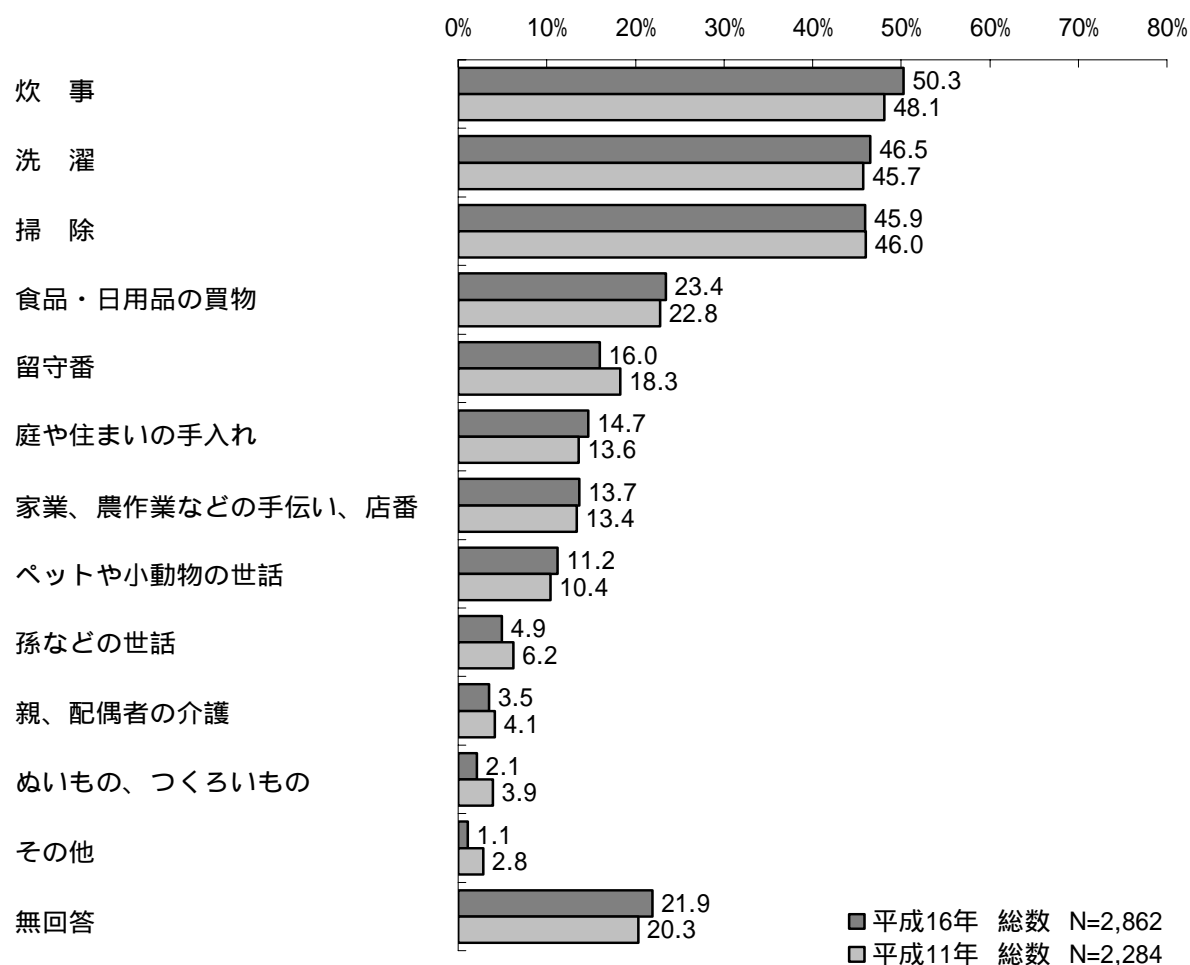


5 日常生活の行動・意識

(1) 日ごろの家事の状況 (Q18)

ふだん家庭内で行っている家事について、まず、毎日のように行うものをみると、「炊事」が 50.3%と最も高く、次いで「洗濯」が 46.5%、「掃除」が 45.9%、「食品・日用品の買物」23.4%、「留守番」16.0%等の順となっている。

図 18-a 日ごろの家事の状況<毎日のように行うもの> (Q18 - a : 複数回答)



都市規模別にみると、「炊事」、「食品・日用品の買物」は都市規模が大きいほど割合が高く、一方、「家業、農作業などの手伝い、店番」は都市規模が小さいほど高くなっている。

性別でみると、「炊事」(男性 12.8%、女性 82.8%)、「洗濯」(男性 9.8%、女性 78.4%)、「掃除」(男性 13.7%、女性 73.9%)、「食品・日用品の買物」(男性 8.6%、女性 36.3%)、「留守番」(男性 11.4%、女性 20.0%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「炊事」、「洗濯」、「食品・日用品の買物」は年齢が高いほど割合が低く、「留守番」は年齢が高いほど割合が高くなっている。

同居形態別にみると、「炊事」(93.5%)、「洗濯」(65.4%)、「掃除」(63.0%)は単身世帯で割合が高く、「家業、農作業などの手伝い、店番」(26.6%)、「親、配偶者の介護」(20.3%)は本人と親の世帯で高く、「孫などの世話」(15.3%)、「留守番」(27.7%)は本人と子と孫の世帯で高くなっている。

仕事の有無別にみると、「家業、農作業などの手伝い、店番」(28.8%)は仕事をしているで割合が高く、「炊事」(55.4%)、「洗濯」(50.8%)、「掃除」(50.5%)は仕事をしていないで高くなっている。

現在の職業別にみると、「家業、農作業などの手伝い、店番」は農林漁業(78.1%)、自営業主(37.9%)で割合が高くなっている。

表18-a 日ごろの家事の状況<毎日のように行うもの>(Q18-a:複数回答)

	総数	親、配偶者の介護	孫などの世話	ぬいもの、つくりもの	庭や住まいの手入れ	炊事	洗濯	掃除
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,862	3.5	4.9	2.1	14.7	50.3	46.5	45.9
[都市規模]								
大都市	538	4.5	3.5	2.8	13.8	55.9	48.5	47.8
人口10万以上の市	1,004	3.2	4.2	1.9	12.1	50.3	46.4	45.6
人口10万未満の市	622	2.6	4.2	2.4	15.8	49.2	48.7	47.9
郡部(町村)	698	4.0	7.7	1.6	18.2	46.8	43.3	43.3
[性別]								
男性	1,329	2.3	2.8	0.2	14.7	12.8	9.8	13.7
女性	1,533	4.5	6.8	3.8	14.7	82.8	78.4	73.9
[年齢別]								
60~64歳	785	3.3	5.4	2.4	14.8	56.2	54.3	51.7
65~69歳	735	3.4	6.3	1.8	12.7	52.9	47.8	47.3
70~74歳	669	3.6	5.1	1.8	17.5	50.7	47.4	49.0
75~79歳	386	4.4	2.6	2.3	14.2	42.7	37.6	37.6
80~84歳	206	2.9	2.9	2.9	16.5	39.3	35.0	32.5
85歳以上	81	2.5	3.7	1.2	6.2	29.6	25.9	25.9
[同居形態]								
単身世帯	246	0.8	-	2.8	11.8	93.5	65.4	63.0
夫婦二世帯	1,063	3.8	2.2	1.7	13.4	47.9	42.4	42.9
本人と親の世帯	158	20.3	7.6	1.9	12.0	44.3	41.1	43.0
本人と子の世帯	746	1.9	0.9	2.7	16.5	51.7	50.5	48.4
本人と子と孫の世帯	570	1.9	15.3	1.9	17.2	35.4	41.9	40.9
その他	79	1.3	15.2	1.3	11.4	53.2	49.4	53.2
[仕事の有無]								
している	866	2.4	4.4	1.0	11.9	38.5	36.8	35.6
仕事はしていない	1,996	4.0	5.2	2.6	15.9	55.4	50.8	50.5
[現在の職業]								
農林漁業	151	2.6	9.9	0.7	11.9	35.1	40.4	39.1
自営業主	277	2.9	3.2	1.8	11.6	37.9	37.5	36.1
被用者(常勤)	147	0.7	3.4	0.7	8.2	21.8	17.7	17.0
被用者(非常勤、臨時)	244	3.3	2.0	0.8	15.2	52.9	46.7	44.3
会社などの役員	28	-	7.1	-	10.7	17.9	14.3	21.4
その他の仕事	19	-	10.5	-	5.3	47.4	52.6	52.6
自営(計)	428	2.8	5.6	1.4	11.7	36.9	38.6	37.1
被用者(計)	391	2.3	2.6	0.8	12.5	41.2	35.8	34.0

表 18- a 日ごろの家事の状況<毎日のように行うもの>

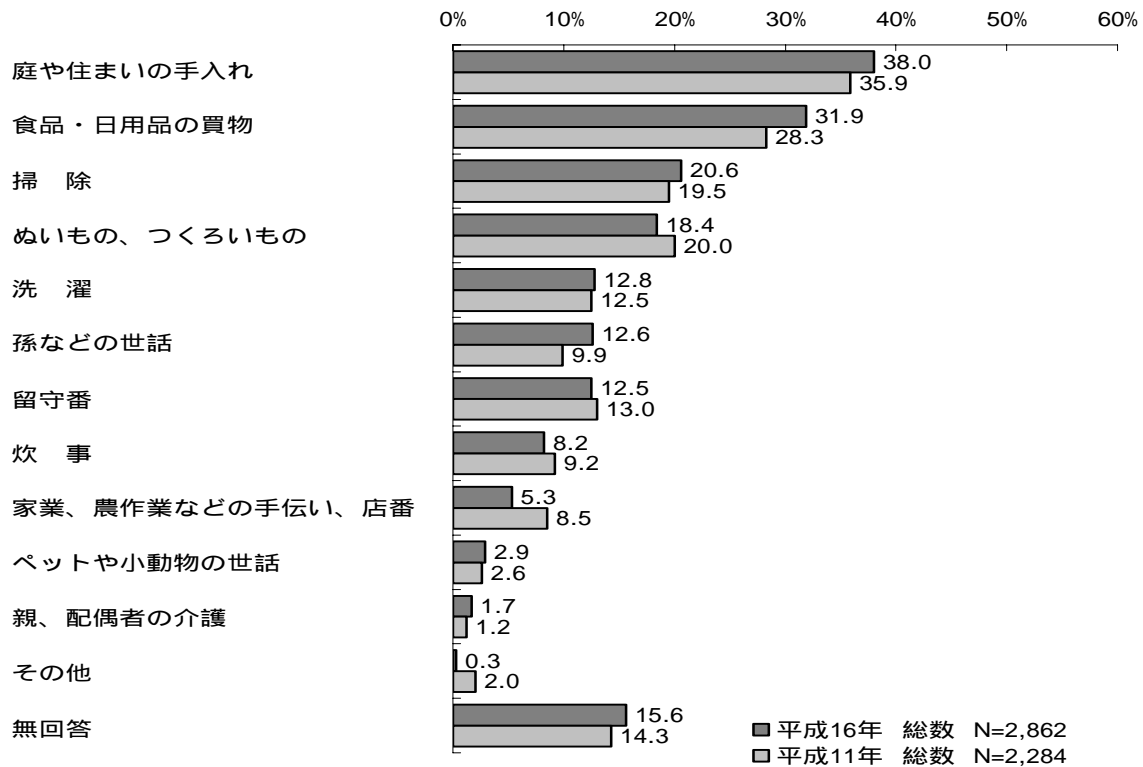
(Q18 - a : 複数回答)(続き)

	食品・日用品の買物	ペットや小動物の世話	留守番	家業、農作業などの手伝い、店番	その他	無回答	回答計
	%	%	%	%	%	%	%
総 数	23.4	11.2	16.0	13.7	1.1	21.9	255.3
[都市規模]							
大都市	32.2	9.7	10.6	6.7	1.5	21.0	258.4
人口10万以上の市	25.5	12.4	14.3	9.0	1.0	24.7	250.5
人口10万未満の市	19.0	8.7	21.4	15.0	0.6	20.9	256.3
郡 部 (町村)	17.6	13.0	17.8	24.9	1.4	19.3	259.0
[性 別]							
男 性	8.6	10.0	11.4	15.3	2.0	42.1	145.6
女 性	36.3	12.3	20.0	12.3	0.3	4.4	350.4
[年 齢 別]							
60～64歳	30.3	14.6	13.6	13.8	1.3	23.4	285.1
65～69歳	27.3	12.2	12.2	12.1	0.4	23.1	259.6
70～74歳	21.4	11.8	16.1	14.6	1.8	17.8	258.6
75～79歳	14.5	5.2	22.0	14.8	1.6	22.0	221.5
80～84歳	11.2	5.3	22.3	16.5	0.5	21.8	209.7
85歳以上	11.1	7.4	27.2	8.6	-	28.4	177.8
[同居形態]							
単身世帯	28.5	8.9	8.1	6.9	0.4	4.1	294.3
夫婦二世帯	25.2	9.6	10.2	9.5	1.4	27.5	237.5
本人と親の世帯	24.7	14.6	15.2	26.6	0.6	21.5	273.4
本人と子の世帯	29.0	14.3	18.2	12.5	1.3	21.7	269.7
本人と子と孫の世帯	11.2	9.8	27.7	21.6	0.5	19.6	245.1
その他	16.5	13.9	15.2	21.5	2.5	20.3	274.7
[仕事の有無]							
している	19.5	12.8	7.4	28.8	1.6	28.3	229.0
仕事はしていない	25.1	10.5	19.7	7.2	0.9	19.1	266.7
[現在の職業]							
農林漁業	8.6	9.9	12.6	78.1	-	7.3	256.3
自営業主	20.9	10.1	9.0	37.9	1.1	24.9	235.0
被用者 (常勤)	11.6	10.9	1.4	2.0	2.7	56.5	154.4
被用者 (非常勤、臨時)	31.1	19.3	4.5	7.0	2.0	27.0	256.1
会社などの役員	3.6	14.3	3.6	7.1	3.6	50.0	153.6
その他の仕事	21.1	5.3	31.6	21.1	5.3	10.5	263.2
自 営 (計)	16.6	10.0	10.3	52.1	0.7	18.7	242.5
被用者 (計)	23.8	16.1	3.3	5.1	2.3	38.1	217.9

次に、時々行うものをみると、「庭や住まいの手入れ」が 38.0%と高く、次いで「食品・日用品の買物」31.9%、「掃除」20.6%、「ぬいもの、つくろいもの」18.4%等の順となっている。

前回調査（平成 11 年）と比較すると、「食品・日用品の買物」が 3.6 ポイント高くなっている。

図18-b 日ごろの家事の状況<時々行うもの> (Q18-b:複数回答)



性別にみると、「掃除」(男性 25.4%、女性 16.5%)、「留守番」(男性 17.2%、女性 8.5%)は男性の割合が高く、「ぬいもの、つくろいもの」(男性 2.0%、女性 32.6%)は女性が高くなっている。

表18-b 日ごろの家事の状況<時々行うもの> (Q18-b:複数回答)

	総数	親、配偶者の介護	孫などの世話	ぬいもの、つくろいもの	庭や住まいの手入れ	炊事	洗濯	掃除
総数	人	%	%	%	%	%	%	%
2,862	1.7	12.6	18.4	38.0	8.2	12.8	20.6	
[性別]								
男性	1,329	1.1	9.9	2.0	40.2	10.5	11.4	25.4
女性	1,533	2.2	15.0	32.6	36.1	6.1	13.9	16.5
[年齢別]								
60~64歳	785	3.1	17.1	20.9	41.7	7.3	9.4	20.4
65~69歳	735	2.6	13.1	18.8	39.9	9.0	12.9	20.1
70~74歳	669	0.6	13.5	19.1	34.8	9.4	13.6	20.5
75~79歳	386	0.3	6.7	14.8	37.8	7.3	14.5	20.5
80~84歳	206	0.5	5.8	14.1	33.0	7.8	16.5	23.8
85歳以上	81	-	3.7	12.3	25.9	4.9	18.5	22.2

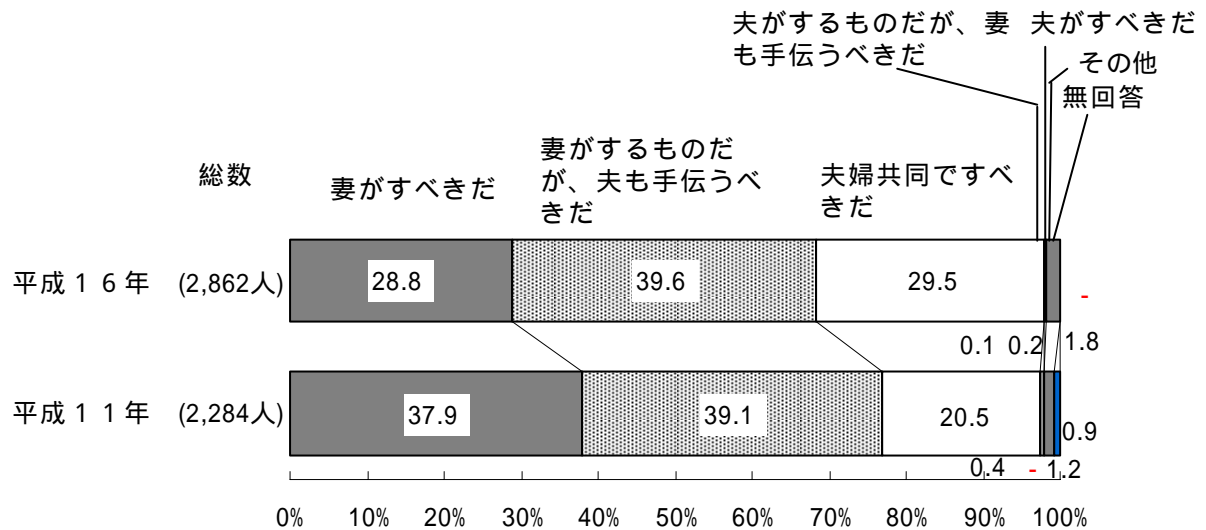
	食品・日用品の買物	ペットや小動物の世話	留守番	家業、農作業などの手伝い、店番	その他	無回答	回答計
総数	%	%	%	%	%	%	%
31.9	2.9	12.5	5.3	0.3	15.6	180.9	
[性別]							
男性	28.7	3.3	17.2	5.1	0.5	15.7	171.0
女性	34.6	2.5	8.5	5.5	0.3	15.5	189.4
[年齢別]							
60~64歳	31.3	3.9	10.6	4.1	0.6	13.6	183.9
65~69歳	32.0	2.4	12.5	5.2	0.1	14.6	183.1
70~74歳	33.9	3.1	14.2	5.5	0.4	13.8	182.5
75~79歳	31.9	2.8	11.7	8.0	0.3	17.9	174.4
80~84歳	30.1	1.0	16.0	3.9	-	23.3	175.7
85歳以上	23.5	-	13.6	8.6	-	28.4	161.7

(2) 家事についての意見 (Q19)

家事分担についての意識をみると、「妻がするものだが、夫も手伝うべきだ」が 39.6%、「夫婦共同ですべきだ」は 29.5%、「妻がすべきだ」が 28.8%となっている。

前回調査 (平成 11 年) と比較すると、「妻がすべきだ」が 9.1 ポイント低く、「夫婦共同ですべきだ」が 9.0 ポイント高くなっている。

図 19 家事についての意見 (Q19)



性別にみても、男女間で大きな意見の違いはみられなかった。

表 19 家事についての意見 (Q 19)

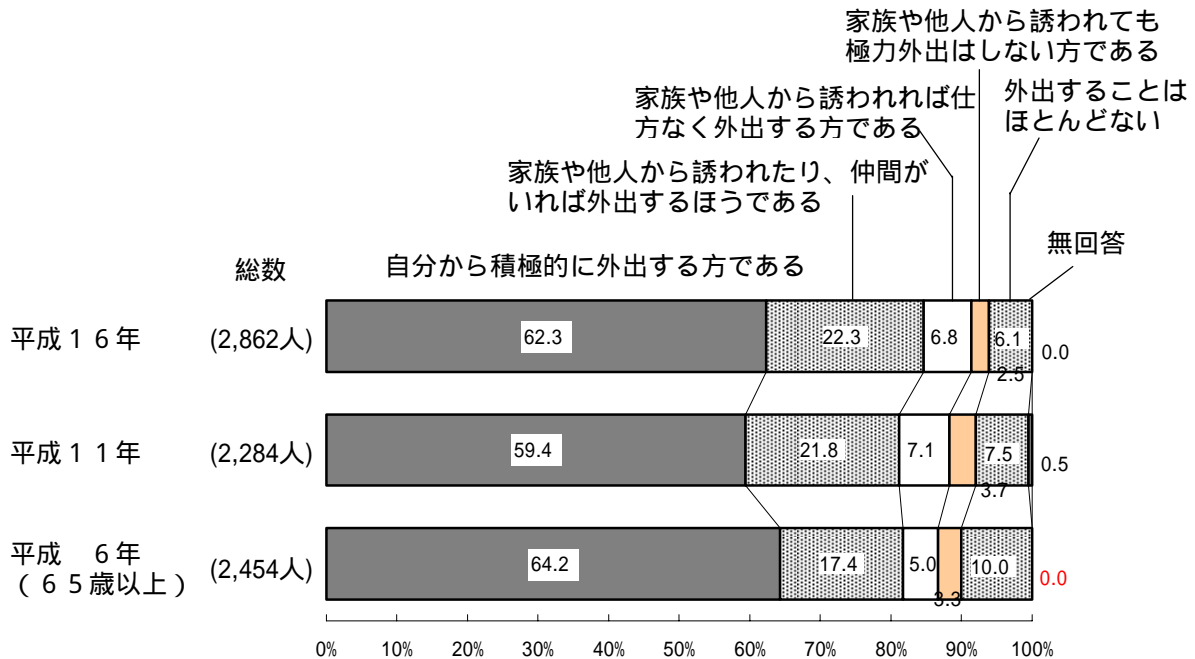
	総 数	妻がすべ きだ	妻がする ものだが、夫も 手伝うべきだ	夫婦共同 ですべき だ	夫がする ものだが、妻も 手伝うべきだ	夫がすべ きだ	その他
	人	%	%	%	%	%	%
総 数	2,862	28.8	39.6	29.5	0.1	0.2	1.8
[性 別]							
男 性	1,329	28.7	38.6	30.9	0.2	0.1	1.7
女 性	1,533	29.0	40.4	28.4	0.1	0.3	1.9
[年 齢 別]							
6 0 ~ 6 4 歳	785	24.1	43.1	31.6	-	-	1.3
6 5 ~ 6 9 歳	735	25.9	41.6	30.9	0.1	0.1	1.4
7 0 ~ 7 4 歳	669	32.3	38.3	27.1	0.1	0.4	1.8
7 5 ~ 7 9 歳	386	35.0	34.2	28.8	-	-	2.1
8 0 ~ 8 4 歳	206	30.6	35.9	29.1	-	0.5	3.9
8 5 歳以上	81	39.5	33.3	22.2	1.2	-	3.7
[同 居 形 態]							
単身世帯	246	23.2	35.8	35.4	0.4	0.4	4.9
夫婦二世帯	1,063	26.5	42.1	30.4	0.1	0.4	0.5
本人と親の世帯	158	31.0	39.2	28.5	-	-	1.3
本人と子の世帯	746	29.5	39.7	29.0	0.1	-	1.7
本人と子と孫の世帯	570	34.2	37.5	25.4	-	-	2.8
その他	79	27.8	31.6	36.7	-	-	3.8

	妻がすべ きだ (計)	夫婦共同 ですべき だ	夫がすべ きだ (計)
	%	%	%
総 数	68.4	29.5	0.3
[性 別]			
男 性	67.3	30.9	0.2
女 性	69.4	28.4	0.3
[年 齢 別]			
6 0 ~ 6 4 歳	67.1	31.6	-
6 5 ~ 6 9 歳	67.5	30.9	0.3
7 0 ~ 7 4 歳	70.6	27.1	0.6
7 5 ~ 7 9 歳	69.2	28.8	-
8 0 ~ 8 4 歳	66.5	29.1	0.5
8 5 歳以上	72.8	22.2	1.2
[同 居 形 態]			
単身世帯	58.9	35.4	0.8
夫婦二世帯	68.7	30.4	0.5
本人と親の世帯	70.3	28.5	-
本人と子の世帯	69.2	29.0	0.1
本人と子と孫の世帯	71.8	25.4	-
その他	59.5	36.7	-

(3) 日常の外出状況 (Q20)

日常の外出状況を見ると、「自分から積極的に外出する方である」が 62.3% を占め、「家族や他人から誘われたり、仲間がいれば外出するほうである」が 22.3% となっている。

図 20 日常の外出状況 (Q20)



注) 平成6年は、65歳以上の者が対象。

年齢階級別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は年齢が低いほど割合が高く、「外出することはほとんどない」は 80~84 歳 (16.0%)、85 歳以上 (27.2%) で高くなっている。

健康状態別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は健康状態が良い人ほど割合が高く、良いで 73.5%、良くないで 32.7% となっている。「家族や他人から誘われれば仕方なく外出する方である」は健康状態が良くない人ほど割合が高くなっている。

仕事の有無別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は、仕事をしているで 68.7% と割合が高くなっている。

現在の職業別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は農林漁業で 53.0% と割合が低く、「家族や他人から誘われたり、仲間がいれば外出するほうである」は農林漁業で 33.1% と高くなっている。

経済的状況別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は家計が苦しく、非常に心配であるで 52.9% と割合が低くなっている。

社会参加活動の有無別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は参加しているで 73.3% と割合が高くなっている。

表 20 日常の外出状況（Q20）

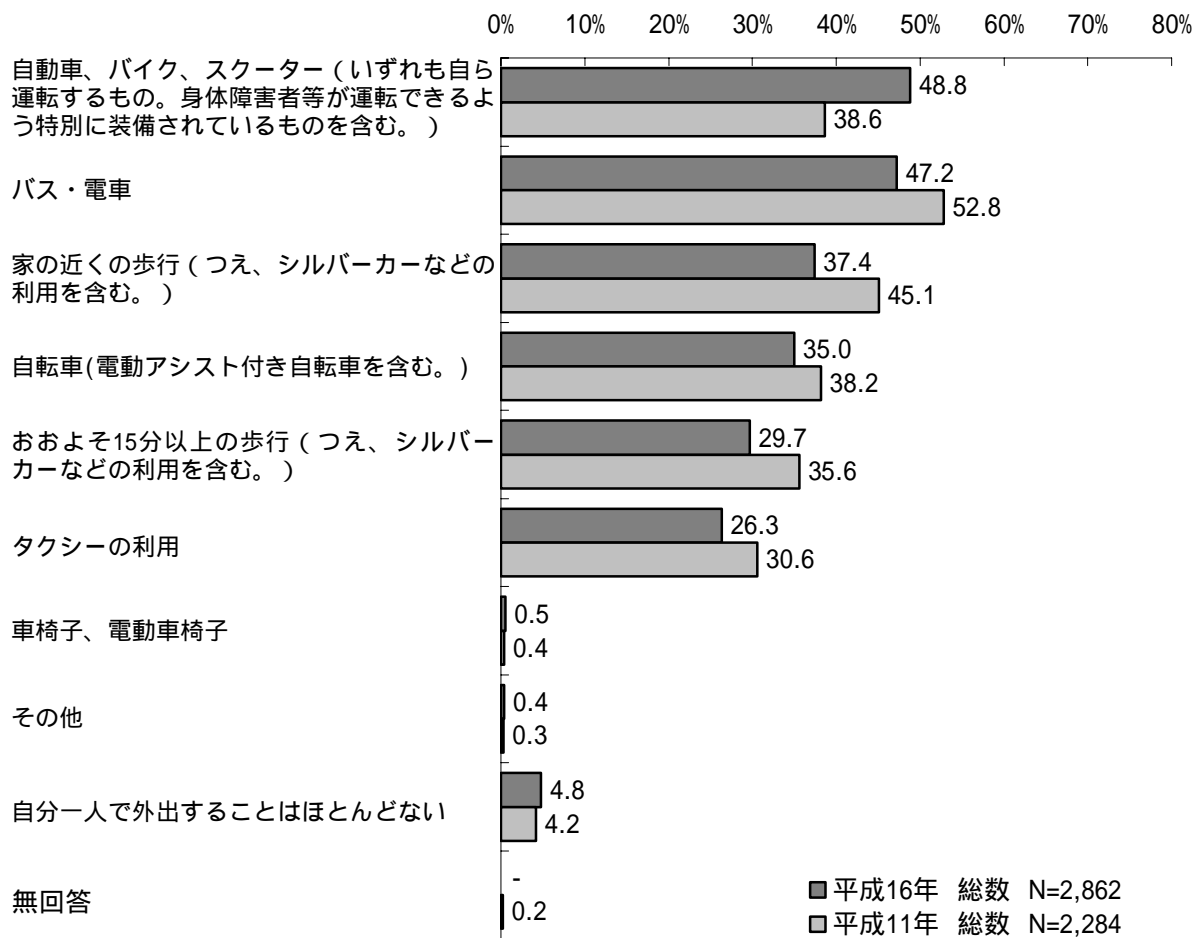
	総 数	自分から積極的に外出する方である	家族や他人から誘われたり、仲間がいれば外出するほうである	家族や他人から誘われれば仕方なく外出する方である	家族や他人から誘われても極力外出はしない方である	外出することはほとんどない
	人	%	%	%	%	%
総 数	2,862	62.3	22.3	6.8	2.5	6.1
〔 都市規模 〕						
大都市	538	63.8	20.6	8.0	1.9	5.8
人口10万以上の市	1,004	63.9	23.0	6.3	2.3	4.5
人口10万未満の市	622	58.7	21.5	7.2	3.5	9.0
郡 部（町村）	698	62.0	23.2	6.2	2.4	6.2
〔 性 別 〕						
男 性	1,329	64.1	20.0	7.4	2.3	6.2
女 性	1,533	60.7	24.3	6.2	2.7	6.1
〔 年齢別 〕						
60～64歳	785	67.9	23.7	4.6	1.9	1.9
65～69歳	735	67.6	20.1	6.4	1.4	4.5
70～74歳	669	61.4	23.5	6.6	2.8	5.7
75～79歳	386	52.8	26.2	9.1	3.1	8.8
80～84歳	206	50.5	16.0	12.1	5.3	16.0
85歳以上	81	42.0	16.0	8.6	6.2	27.2
〔 健康状態 〕						
良 い	789	73.5	18.8	3.9	0.9	2.9
まあ良い	663	64.3	24.1	5.6	2.1	3.9
普 通	817	61.9	25.2	7.2	2.8	2.8
あまり良くない	492	48.4	21.1	11.0	4.5	15.0
良くない	101	32.7	19.8	12.9	5.9	28.7
良 い（計）	1,452	69.3	21.2	4.7	1.4	3.4
良くない（計）	593	45.7	20.9	11.3	4.7	17.4
〔 仕事の有無 〕						
している	866	68.7	21.4	6.2	1.7	2.0
仕事はしていない	1,996	59.5	22.7	7.0	2.9	7.9
〔 現在の職業 〕						
農林漁業	151	53.0	33.1	10.6	2.0	1.3
自営業主	277	70.0	18.8	6.5	1.1	3.6
被用者（常勤）	147	72.1	21.1	4.8	0.7	1.4
被用者（非常勤、臨時）	244	74.6	18.0	4.1	2.9	0.4
会社などの役員	28	75.0	14.3	7.1	3.6	-
その他の仕事	19	63.2	21.1	5.3	-	10.5
自 営（計）	428	64.0	23.8	7.9	1.4	2.8
被用者（計）	391	73.7	19.2	4.3	2.0	0.8
〔 経済的状況 〕						
家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている	456	65.6	19.3	6.6	0.9	7.7
家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている	1,612	62.5	24.4	5.8	2.3	5.0
家計にゆとりがなく、多少心配である	624	62.5	19.7	8.3	3.0	6.4
家計が苦しく、非常に心配である	140	52.9	17.9	12.1	7.9	9.3
わからない	30	43.3	26.7	3.3	3.3	23.3
〔 社会参加活動の有無 〕						
参加している	905	73.3	21.3	2.9	0.3	2.2
参加していない	1,957	57.2	22.7	8.6	3.5	7.9

(4) 主な外出手段 (Q21)

自分一人で利用できる外出手段をみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」が48.8%と最も高く、次いで「バス・電車」47.2%、「家の近くの歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」37.4%、「自転車(電動アシスト付き自転車を含む。）」35.0%、「おおよそ15分以上の歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」29.7%等の順となっている。

前回調査（平成11年）と比較すると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」が10.2ポイント高く、前回3番目の割合から、最も高い割合になっている。一方、「家の近くの歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」が7.7ポイント、「おおよそ15分以上の歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」が5.9ポイント、「バス・電車」が5.6ポイント、「タクシーの利用」が4.3ポイント低くなっている。

図21 主な外出手段 (Q21：複数回答)



都市規模別にみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」は、都市規模が小さくなるほど割合が高く、郡部（町村）で 57.7%、人口 10 万未満の市で 53.2%となっている。「バス・電車」は大都市で 68.6%と割合が高くなっている。

性別でみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」（男性 69.8%、女性 30.5%）は男性の割合が高く、「バス・電車」（男性 38.5%、女性 54.8%）は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」、「自転車（電動アシスト付き自転車を含む。）」は年齢が低い人ほど割合が高くなっている。また、「自分一人で外出することはほとんどない」は 80～84 歳で 14.6%、85 歳以上で 22.2%と高くなっている。

健康状態別にみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」、「自転車（電動アシスト付き自転車を含む。）」は、健康状態が良い人ほど割合が高くなっている。

表 21 主な外出手段（Q21：複数回答）

	総数	自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」	バス・電車	タクシーの利用	自転車（電動アシスト付き自転車を含む。）」	家の近くの歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」	おおよそ15分以上の歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」	車椅子、電動車椅子
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,862	48.8	47.2	26.3	35.0	37.4	29.7	0.5
〔都市規模〕								
大都市	538	32.3	68.6	25.5	32.7	38.5	34.4	0.4
人口10万以上の市	1,004	48.6	51.9	30.3	40.0	37.9	29.4	0.7
人口10万未満の市	622	53.2	33.8	23.8	34.9	35.4	27.8	0.3
郡部（町村）	698	57.7	36.1	23.5	29.8	37.7	28.1	0.4
〔性別〕								
男性	1,329	69.8	38.5	22.8	34.7	33.6	27.8	0.3
女性	1,533	30.5	54.8	29.4	35.4	40.7	31.2	0.7
〔年齢別〕								
60～64歳	785	65.9	50.2	27.5	43.8	36.1	31.2	0.5
65～69歳	735	54.3	52.5	25.9	42.0	35.6	30.9	0.1
70～74歳	669	44.1	46.5	24.1	30.2	38.6	27.8	0.7
75～79歳	386	32.4	40.9	27.2	26.9	38.3	31.1	0.3
80～84歳	206	25.7	37.4	30.1	17.0	40.8	24.8	0.5
85歳以上	81	8.6	32.1	23.5	11.1	44.4	24.7	2.5
〔健康状態〕								
良い	789	59.6	46.0	21.5	38.9	34.3	28.3	-
まあ良い	663	50.8	48.4	27.3	38.2	38.9	29.7	0.2
普通	817	46.6	54.1	29.1	37.1	39.7	32.9	0.4
あまり良くない	492	37.2	39.6	27.4	26.4	37.8	27.8	1.2
良くない	101	24.8	30.7	28.7	9.9	31.7	22.8	4.0
良い（計）	1,452	55.6	47.1	24.2	38.6	36.4	28.9	0.1
良くない（計）	593	35.1	38.1	27.7	23.6	36.8	27.0	1.7

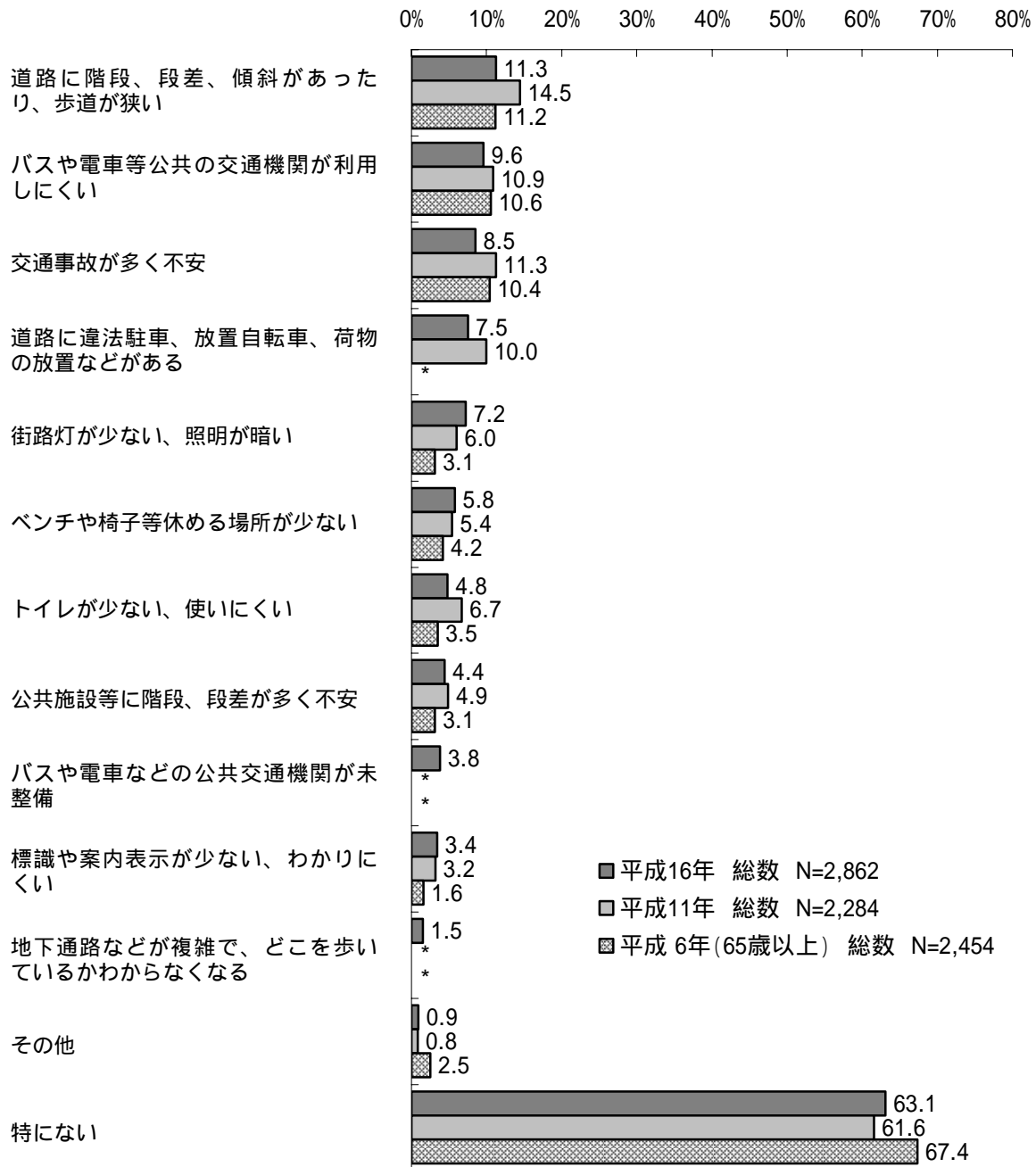
表 21 主な外出手段（Q21：複数回答）（続き）

	その他	自分一人 で外出す ることは ほとんど ない	回答計
	%	%	%
総 数	0.4	4.8	230.2
[都市規模]			
大都市	-	2.0	234.4
人口10万以上の市	0.1	4.1	243.0
人口10万未満の市	0.3	7.1	216.6
郡 部（町村）	1.3	6.0	220.6
[性 別]			
男 性	-	4.7	232.3
女 性	0.8	5.0	228.4
[年 齢 別]			
60～64歳	0.3	1.0	256.4
65～69歳	0.4	2.9	244.6
70～74歳	0.6	4.0	216.6
75～79歳	0.3	8.8	206.2
80～84歳	-	14.6	190.8
85歳以上	2.5	22.2	171.6
[健康状態]			
良 い	0.1	2.8	231.6
まあ良い	0.5	2.4	236.3
普 通	0.7	2.9	243.6
あまり良くない	0.4	9.8	207.7
良くない	-	27.7	180.2
良 い（計）	0.3	2.6	233.7
良くない（計）	0.3	12.8	203.0

(5) 外出時の障害 (Q22)

外出するにあたって障害となるものをみると、「道路に階段、段差、傾斜があったり、歩道が狭い」が 11.3%で最も高く、以下、「バスや電車等公共の交通機関が利用しにくい」が 9.6%、「交通事故が多く不安」が 8.5%、「道路に違法駐車、放置自転車、荷物の放置などがある」が 7.5%、「街路灯が少ない、照明が暗い」が 7.2%等の順となっており、「特にない」は 63.1%となっている。

図 22 外出時の障害 (Q22: 複数回答)



注1) 平成6年は、65歳以上の者が対象。

注2) *は調査時に選択肢がなく、データが存在しないもの。

都市規模別にみると、「バスや電車等公共の交通機関が利用しにくい」は、都市規模が小さいほど割合が高くなっている。

表 22 外出時の障害（Q22：複数回答）

	総数	バスや電車等公共の交通機関が利用しにくい	バスや電車などの公共交通機関が未整備	道路に階段、段差、傾斜があったり、歩道が狭い	交通事故が多く不安	公共施設等に階段、段差が多く不安	標識や案内表示が少ない、わかりにくい	街路灯が少ない、照明が暗い
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,862	9.6	3.8	11.3	8.5	4.4	3.4	7.2
〔都市規模〕								
大都市	538	6.7	1.9	12.6	8.7	5.0	5.0	6.9
人口10万以上の市	1,004	7.9	2.9	12.8	8.0	4.9	3.8	8.4
人口10万未満の市	622	11.3	4.0	10.3	10.8	4.3	1.6	6.8
郡部（町村）	698	12.8	6.3	8.9	7.2	3.3	3.2	6.3
〔性別〕								
男性	1,329	6.6	2.9	8.5	7.1	3.6	3.5	5.6
女性	1,533	12.1	4.5	13.7	9.7	5.1	3.3	8.6
〔年齢別〕								
60～64歳	785	6.5	3.1	7.5	7.3	2.9	4.5	9.6
65～69歳	735	8.4	3.3	10.7	7.5	4.8	4.2	8.2
70～74歳	669	9.1	3.9	11.8	8.4	4.3	2.2	7.0
75～79歳	386	15.8	6.5	15.3	10.1	5.2	2.3	4.1
80～84歳	206	12.6	1.9	15.0	14.1	8.3	1.9	3.9
85歳以上	81	16.0	6.2	19.8	9.9	2.5	3.7	1.2

	トイレが少ない、使いにくい	ベンチや椅子等休める場所が少ない	道路に違法駐車、放置自転車、荷物の放置などがある	地下通路などが複雑で、どこを歩いているかわからなくなる	その他	特になし	回答計
	%	%	%	%	%	%	%
総数	4.8	5.8	7.5	1.5	0.9	63.1	131.8
〔都市規模〕							
大都市	5.9	7.8	10.8	3.5	0.6	59.7	135.1
人口10万以上の市	5.0	6.6	10.3	1.4	0.9	62.2	134.9
人口10万未満の市	5.0	5.8	6.1	0.8	1.1	64.5	132.3
郡部（町村）	3.4	3.0	2.4	0.7	0.9	66.0	124.4
〔性別〕							
男性	5.3	4.7	7.8	0.8	0.8	68.2	125.5
女性	4.4	6.7	7.3	2.1	1.0	58.8	137.2
〔年齢別〕							
60～64歳	4.2	3.4	9.0	2.3	0.5	67.4	128.2
65～69歳	5.4	5.3	7.6	1.6	1.1	65.2	133.3
70～74歳	3.9	6.6	7.0	1.2	1.0	63.1	129.6
75～79歳	5.7	6.0	6.2	0.5	0.8	56.5	135.0
80～84歳	6.8	11.2	6.3	1.5	1.0	52.4	136.9
85歳以上	2.5	11.1	6.2	-	1.2	63.0	143.2